

新人や若手の部下を持つ方、〇JTを担当する(教育係の)方へ

オンライン受講
(Zoom)

一般社団法人 中部産業連盟

中産連

部下の仕事の二度手間を防ぐ



「上司の仕事の教え方」

～ゆっくり育てる余裕がない、即戦力人材を早く育てたい即効性の高い教え方～

◆ と き 2022年 4月 8日(金) < 1日研修 10:00～17:00 >
 ◆ 開催形式 オンライン開催 (Zoom)

ご参加
いただきたい方

●新人や若手の部下・後輩の育成において以下でお困りの方

- | | | | |
|--|---|---|---|
| ☒ 指示したものと違うものが出てくる | ☒ ミス多く、なかなか減らない | ☒ 仕事の詰めが甘い | ☒ 批判だけする |
| ☒ 期限(納期)を守れない | ☒ 言い訳をする | ☒ 他人のせいにする | ☒ 自分で考えない |
| ☒ 分かったつもりになっている | ☒ どうでもいいことにこだわる | ☒ 質問や確認をしない | ☒ 悪い報告がない |
| ☒ 定型作業しかやらず、プラスオンがない | | | |

先人の経験すら通用しなくなりつつある時代だからこそ「今どきの若者」にフィットした教え方が必要!

昨今は、先行きが見通せない不連続な時代と言われ始めています。

先人たちが築き上げてきた成功体験や仕事の技法が今どきの若者にかみあわず、成功体験が通用しなくなりつつあるといっても過言ではありません。

近年の教える側(リーダー、上司)、教えられる側(新人、若手の部下)の傾向として、



<仕事教えてもらう側(新人・若手の部下)>

- ・上司が体得してきた仕事の進め方を是として、そのまま素直に受け入れることに正直抵抗感がある
- ・一度では覚えられないので、安心して何回聞いても不機嫌にならない寛容な気持ちを持って欲しい
- ・べったりはりつかれるよりも適度な距離感をキープして、任せられる仕事は任せて欲しい



<仕事教える側(リーダー・上司)>

- ・自分がこれまで試行錯誤して体得した仕事の進め方はどこかで役に立つので、自分が教えたことも取り入れて欲しい
- ・時間がないので、1回教えたらしっかり覚えて欲しい。たとえ、覚えられなくても、メモくらいはきちんと取って欲しい
- ・心配のあまり部下の仕事に細かくチェックを入れる。一方で、責任を取りたくないで自主性を建前に半ば放置する

と言えます。

世代間ギャップはいつの時代でもあります。当たり前のことですが、それぞれの世代の考え方や価値観には必ず隔たりがあります。

新人や若手は、「少しでも早く成長したい」「最短ルートで成長したい」「量よりも質」を求める一方、リーダーや上司は、「成長には時間と経験がどうしても必要」「急がば回れ」「量をこなして初めて質に転化される」という仕事観を持っている傾向があります。どちらかが100%正解ということはありません。

この隔たりを埋めていくには、先輩や上司にカリスマ性があり尊敬を一身に集める存在になるしか方法はありませんが、実際教える側の99%がごく普通の人間です。

教えられる側より経験豊富で仕事の智慧を持てはいるものの、その智慧ですら変化の多い現代ではアップデートするようになってきています。

それでは、99%の普通の上司はどうしたらいいのか、その突破口を拓く今どきの新人の特性にフィットした仕事を教え方の本質を本研修で学びます。

◆ 研修プログラム

1. 導入・インストラクション

- (1) 研修の目標、運営方針の説明
- (2) ウォーミングアップ・ゲーム

2. 「仕事の教え方」をめぐる問題意識を整理する

講義

- (1) 悩みや問題意識を「3つの観点」で整理する
- (2) 7つに類型化される教え方に長けた人が実践していることとは
- (3) 「What(何を)×How(どのように)」の2軸で考えると突破口が見えてくる

3. ケースワーク

演習→チームディスカッション

- (1) 「今の自分の仕事の教え方(長所&短所)」を知る

4. 部下の仕事の二度手間を防ぐ「仕事を教え方6ステージ」

講義 → グループワーク

- 【ステージ1】 事前準備(準備、リハーサル)
- 【ステージ2】 安心感にあふれた場をつくる

- 【ステージ3】 聞き耳を立てさせる
(教えられる側のメリットを明確に示す)

- 【ステージ4】 十分な納得させ深く腹落ちさせる

- 【ステージ5】 確実に行動に移させる
(小さな第一歩が継続&習慣化のカギ)

- 【ステージ6】 継続&発展させ、習慣化させる

5. ビフォー・アフターの比較

演習

- (1) ケースワークと教え方6ステージから、今の教え方で十分な所、アップデートすべき所を自覚・認識する
- (2) アップデートを十分に実現する施策を考察する

6. 「仕事の教え方 デザイン書」を作成する

演習

- (1) ここまでの学習を踏まえ、「アップデートした教え方デザイン書」を作成する

7. 研修のまとめ

- ・全体のまとめ、質疑応答、講師講評

部下の仕事の二度手間を防ぐ「上司の仕事の教え方」

講 師

中産連パートナー講師（プロフェッショナルコーチ・人材育成コンサルタント）

大学卒業後、大手の通信教育・出版事業を行う会社に入社。20年を超す社歴を通じて、マーケティング、商品開発、営業に従事し、アジア展開のパイオニアとして台湾支社長、香港現地法人社長を歴任する。その間、海外現地法人で経営の舵取りをしながら外国人を含め400名以上の部下をマネジメントし、能力発してきた経験を持つ。2007年に台湾で創業。日本やアジアの経営層をはじめとする様々な階層のビジネスパーソンに、ビジネススキル(仕事の教え方、コーチング、仕事の段取り、ロジカルシンキング等)の研修やコンサルティングを行っている。特に、コーチングに関しては、マスター認定コーチの資格(35名以上のクライアントと最低2,500時間のコーチングの実績を有する人が取得できる、国際的に認められた最高位のプロフェッショナルコーチの資格)を持ち、ビジネスパーソンに加え、多くのプロコーチも育成している。説明スキルの高い研修は非常に実践的で分かり易いと好評。

● 参加者のコメント ● 多数の中から一部をご紹介します。(※原文のまま掲載しております)



これまでほとんど意識してこなかったやり方なので、目から鱗が落ちた気がする。今回の新しい学びをしっかりと実践して新人や若手の成長をサポートしていきたい。

【自動車部品製造 課長代理】



4月からOJT指導者として部下に教育をしています。今日学んだ「教え方6ステージ」は部下や新人の立場を十分に慮ったやり方だと感じた。とても役に立つと思います。

【物流・運輸 OJT指導者】



今どきの若者に適した教え方だと感じ、すごく納得できた。今まではかなり自己流だったと反省しています。

【専門商社 係長】



相手がどれだけ理解して、納得しているのかが都度把握できるように伴走感のある教え方ですね。今の若者に本当に合っていると思う。

【機械・部品製造 係長】



これからの慣れは必要だが、今の時代にとてもマッチした方法だった。社内の他のOJT担当者にもうまく展開していければ、と思う。

【輸送用機器 OJT指導者】

部下の仕事の二度手間を防ぐ「上司の仕事の教え方」(4/8) 参加要項／参加申込書

参加費（1名様）		中産連会員	中産連会員外	※事後行動支援のプロスタッフが、研修での学びと実際の実務を紐付け、行動とマインドの変容をしっかりと後押しします。
	セミナー受講のみ	33,000円(消費税込)	38,500円(消費税込)	
	フォローアップ(事後行動支援)※付き	38,500円(消費税込)	44,000円(消費税込)	
申込方法	●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。			
	●FAXでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。 ※フォローアップ(事後行動支援)を希望される方は下記申込書の欄に「レ」を入れてください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。			
受講までの流れ	① 開催日の約1週間前になりましたら、申込責任者宛に「参加用URL」「ミーティングID」「パスワード」をメールにてご案内します。			
	② 「テキスト」と「請求書」は開催日の約1週間前に申込責任者へご郵送します。			
キャンセルについて	【オンライン受講の注意事項】			
	・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外の使用はお断りします。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。			
申込み・問合せ先	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 テキスト発送後(開催日の約1週間前)………受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。			
	一般社団法人中産連産連盟 マネジメント事業部 小橋川 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL052-931-9824 FAX0120-342-340 e-mail : kohashikawa@chusanren.or.jp			

年 月 日

会社名

〒

所在地

TEL

FAX

フォローアップ (事後行動支援) を希望(レ)	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	年齢	E-mail アドレス
☐				
☐				

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回でご記入いただく個人情報、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。 同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にレ点のご記入をお願い致します。 ☐ セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	
中産連連盟会員(○印をお付けください)		会員	・ 会員外	